



和琴だより

弟子屈町立和琴小学校

令和7年6月30日 発行者 校長 工藤 博之

～学校と家庭と地域で子育てする和琴小～

■学校教育目標

よく考え正しく判断できる子 (知)

強い心と体でやり抜く子 (体)

優しい心で助け合う子 (徳)



運動会の取組と児童の成長

校長 工藤 博之

6月に入り屈斜路では、好天が続いており、最高気温が30℃近くまで上昇し、夏を迎えております。和琴小学校は6月22日(日)に開校記念日を迎えました。今年度で開校から93年目となりました。学校では、先日各教室に「エアコン」の取り付け作業が完了し、熱中症予防対策として気温が高い時には子どもたちの健康管理の観点より、適切に稼働しています。

6月21日(土曜日)『屈斜路自治会 和琴小学校 合同運動会』が行われました。運動会開催に向けて、屈斜路自治会様、本校 PTA 役員の皆様により、協議を重ねて参りました。また、前日と当日の準備や片付けについても自治会と小学校合同で行うことができました。

練習期間では、競技に向けて赤組・青組それぞれが学年に関係なく順番や担当の相談、練習を重ねてきました。「和っ子ソーラン」では、自分達の練習の様子を動画撮影し、グループ毎に何度も確認をし振り付けを揃える努力をしていました。低学年は「選手宣誓」の練習を朝の時間を活用し自主的に練習していた姿はとても微笑ましい光景でした。

当日は、天候に恵まれ子どもたちがいきいきとグラウンドで躍動していました。ゴールまで全力で走った「徒競走」、高いかご(目標)に向かって何度もトライした「玉入れ」、声を合わせ全力を出した「綱引き」、児童の楽しいアイデアで誕生した新競技「わこと2025」、頭と体を使った「ぼくのチームは何色?」、親子で仲良く楽しく協力した「屈斜路は摩周メロンの名産地!」、「和っ子ソーラン」は全校児童で迫力のある踊りを披露することができ、最終種目「親子リレー」では、親子で力を合わせ真剣に競い合いました。

今年の運動会、「最後まであきらめず 自分をこえろ!!」のスローガンのもと、子ども達一人一人が活躍し成長する姿を保護者、地域の皆様には観覧していただくことができたと思います。また、子どもの頃から地域の皆さんと関わることにより郷土愛が育まれていくことにも期待が持てます。

お忙しい中、温かい声援と親子種目や自治会種目への出場など、ご協力ありがとうございました。運動会では、保護者の皆様にはお子さんの成長に喜びを感じていただけたことと思います。今後、運動会で培われた「正しさ」「つよさ」「やさしさ」(学校目標)を日常の学校生活や地域との係わりの中で生かしていくよう教職員一同引き続き支援してまいります。

< 7月の行事 > 下校時刻は、前半が5時間・後半が6時間

日	曜	行 事	下校時刻	給食
1	火	ALT 参観日・全体懇談・学級懇談	14:00	○
2	水	全校集会 水泳授業	14:00	○
3	木	火災避難訓練 清掃週間(～17日)	14:00 14:55	○
4	金	ALT 5時間授業 ふるさと遠足(予備日) 定時退勤日	14:00	弁当
5	土	週休日		×
6	日	週休日		×
7	月		14:00 14:55	○
8	火	ALT	14:00 14:55	○
9	水	体力テスト 読み聞かせ ALT	14:00	○
10	木	避難訓練(予備日) 図書館バス	14:00 14:55	○
11	金	児童委員会 水泳授業	14:00 15:15	○
12	土	土曜授業 夏のふるさと体験学習	12:00	×
13	日	週休日		×
14	月		14:00 14:55	×
15	火	ALT	14:00 14:55	○
16	水	水泳授業	14:00	○
17	木	大掃除	14:00 14:55	○
18	金	クラブ	14:00 15:15	○
19	土	週休日		×
20	日	週休日		×
21	月	海の日		×
22	火	1学期終業式 ALT 定時退勤日	12:45 14:00 14:55	○
23	水	夏季休業開始(～8月21日)		×
24	木	図書館バス 弟子屈町未来こども会議		×
25	金			×
26	土	週休日		×
27	日	週休日		×
28	月			×
29	火			×
30	水			×
31	木			

6月の和っ子

■屈斜路自治会・和琴小学校合同運動会

<スローガン>

最後まであきらめず自分をこえろ！！

21日（土）に令和7年度の運動会を行いました。今年度は、自治会役員・PTA 役員・和琴小学校で慎重に検討した結果、昨年度と同規模で開催することといたしました。

一人一人がしっかり目標を決め、練習や準備を一生懸命がんばって迎えた運動会当日。開会式では、児童会長がスローガンに込めた思いを伝えてくれました。また、1・2年生の5人は元気な声で堂々と選手宣誓をすることができました。

徒競走ではどの子もゴールに向かって精一杯走りました。「玉入れ」「綱引き」「ぼくのチームは何色?」「リレー」の団体種目は保護者とチームを組んで行いました。また、「玉入れ」「綱引き」「ぼくのチームは何色?」は地域の皆様の迫力に、子どもたちも大いに盛り上がりました。

今年は、新種目「わこと2025」もありました。ルールや内容等、実行委員会の児童みんなで考えを出し合い、意見を尊重しながら決めました。



練習の成果を発揮した「和っ子ソーラン」。親子で楽しく取り組んだ「屈斜路は摩周メロンの名産地!」。競技、準備等最後まで本当にみんながよくがんばった運動会になりました。

当日は、岩原教育長をはじめ多くの来賓の方々にもお越しいただき、子どもたちの競技や演技に取り組む姿に声援をいただくことができました。また、前日の会場準備では、自治会役員や保護者の皆様にご協力をいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



■弟子屈町芸術鑑賞会

19日（木）は、弟子屈町芸術鑑賞会でした。今年度は、オーロラメッセンジャーの中垣哲也氏によるオーロラ講演会でした。中垣さんが実際にアラスカを訪れて撮影したオーロラ



の動画を見せていただきました。子どもたちは、オーロラの神秘的な姿に魅了されていました。また、現地で生息する動物の実態についても教えて下さりました。和琴の地ではなかなか見ることのできないオーロラについて、貴重なお話をいただきました。ありがとうございました。

※中垣さんより、本を寄贈していただきました。



■いじめアンケート実施しました

●いじめとは？

児童等に対して、一定の人間関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為であって、対象となった児童等が心身の苦痛を感じているもの。（いじめ防止対策推進法より）

学校は集団生活の中で様々な事を学ぶ場です。多様な育ち方をしてきた児童が集まり生活をする、衝突やトラブルが原因で心身の苦痛を受ける事はいつでも起こり得ます。苦痛に寄り添って対応していく事はもちろんですが、それを回避、又は解決にもっていく態度や考え方を身に付けることも集団生活の中で学ぶべき事と考えています。

さて、5月末に実施した「いじめアンケート」において、本校では4月からアンケート実施日までに嫌な思いをした児童は0名でした。だからといって軽視せず、「いじめ防止基本方針」に基づき、引き続き未然防止に努めるとともに、状況が悪化しないよう指導や見守りを続け、子ども達がより良い人との関わり方を学ぶきっかけとしたいと考えています。

いじめには、加害意識がない場合や、被害にあっても否定したり自己の責任を口にしたりする場合があります。「いじめアンケート」のみならず、今後も他のアンケートや面談、見取りなどを通して事実把握に努め、被害者の苦痛に寄り添った対応ができるよう心がけていきます。それと同時に、他者を思いやる心にあふれ、いじめ行為を行わない、許さない雰囲気を学校に作り上げていきたいと思っています。

P T A 古紙回収 13日（金）

たくさんの地域の方々に古新聞・古雑誌、アルミ缶等をお持ち寄りにいただきました。今回の回収で得られた収益は27,775円でした。この収益は、PTA 放課後クラブ等、子どもたちの活動に使わせていただきます。地域の皆様、ご協力いただき本当にありがとうございました。



和琴小ホームページ <http://163.44.3.160/app-def/S-102/washou/>

和琴小学校の取り組みや児童の活躍等を随時紹介していきます。

PTA や地域の話題も掲載してありますので、ご一読のほど、よろしくお願い申し上げます。

